

令和5年度 岩美町教育委員会2月定例会 議事概要

1. 日 時 令和6年2月21日（水） 13時00分～14時47分

2. 場 所 岩美町役場 2階 中会議室

3. 出席者 (委 員) 小椋幸人 小谷節子 森本昌和 米村裕子
(教育長) 大西泰博
(事務局) 橋本次長 山崎次長 松本係長 福田主任 植木会計年度任用職員

4. 欠席者 なし

5. 概 要

(1) 教育長職務代理者の指名

(教育長) はじめに、議席の決定についてです。岩美町教育委員会会議規則第4条により、新任者は前任者の席に着くということで、このようにお願いしたいと思います。(承認)

(2) 教育長一般事務報告

(教育長) 教育長の一般事務報告をご説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

市町村教育委員会委員等研修会の報告をお願いします。

(委 員) いじめ、不登校についてだった。例えば不登校の前兆としてこういった様子があるなどの説明があった。学校現場の先生方が聞かれた方が良さそうな内容だった。その後で、教育委員さんや教育長さんから出た話の中に、保護者への啓発が必要ではないかと意見があった。しつけもお願いしますという保護者もあれば、保護者に困っているということもある。講演会でもいいのかもしれないが保護者研修が必要であると言われた方があった。それから私が言ったのは、中学校のサポート教室が今県に10校しかないと聞いて、サポート教室はとても良いのでそれが広がると良いなと発言した。

(委 員) 私はひきこもりの子とか不登校の子に携わってみて、いかに連携し合っていくのかを分かれた方がいいんじゃないですかと申し上げた。他に、各部署があるが目的は児童・生徒を学校に行かせる、もしくは一つ一つひも解いていきながら学校に行く。ゴール地点は就職であったり夜間の高校に入学することであったり色々あるけども1人でもそういう風にした方が良くないんじゃないですかと申し上げた。あと、センターが何か困った時にはという資料を持っていて、何でこれを広報しないんで

すかと、学校にはしようと思うと言われたが、おじいちゃんおばあちゃんも心配だから、こういうの配って周知して色々な窓口を探せる方がいいんじゃないですかと申し上げた。

(教育長) いじめ・不登校については、早期発見後、すぐさまに組織で対応するというのが基本だと思います。発見の視点をしっかりと持つということについては教育委員会としてもサポートしていきたいと思います。

他にご質問等がありましたらお願いします。

(委員) 沖縄の児童が帰る時に岩井の子どもたちが見送りに来ていたというのを聞いて、良いことだと思った。

(教育長) 他の小学校の校区の子も来れる子は何人か来ていたようでした。絆ができたと思います。

他にご質問等がありましたらお願いします。(なし)

(3) 議 事

①議案第2号 令和5年度教育費3月補正予算及び令和6年度教育費当初予算の承認について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。(なし)

(委員) 英語教育の充実について。ALT3名は確定ですか。ALTコーディネーターの役割が大事になってくると思うのでそれを何よりお願いしたいと思う。あと、中学生だけでなく高校生も入れた沖縄交流があると良いのではないかと、岩美高の魅力化にも繋がると思った。

(事務局) ALTについては、斡旋してくれる団体には3人お願いしています。今までの実績からすると大体来るようなんですが、今年の5月か6月ぐらいに返事がくる予定で確定までは至っていないところです。

(委員) 特にコーディネーターが大事だと思うので早めにとと思う。

(事務局) 今月の下旬ぐらいに募集を出したいと思っています。

(委員) 非常用ボタンはそのまま警察に連絡がいくのか。

(事務局) ボタンを押すと自動で警察に連絡がいき、近くにいるパトカーが現場に向かいます。

逆発信で警察から連絡がくるので状況を報告するといったかたちです。

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。(なし)
議案第2号について承認。

(3) その他

○第2回 i-check 結果について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。

(委員) 大変良い調査だと思うけど、本来なら第1回より2回の方が良くなってほしい。調査をした後、学校では何かしているのか。

(事務局) 学級経営にも非常に大きく関わってくるものですので、定例教育委員会で報告させていただいて、校長会でも報告させていただこうと思っています。第1回は6月頃行います。新年度になって新しい担任の先生になるなど新鮮味があり、傾向として数値は高くなりがちです。2回目は12月頃に行いますので、学級の方も経営が行き届いて落ち着き、前回よりは若干落ちやすい傾向にあります。担任の先生方が振り返る指標にも使えるものです。

(委員) i-check はとても良いものだと思うので例えば夏休みに研修でもされたら良いと思う。下がっているということは反省が活かされていない。こういう調査は良いことだと思う。それをどう活かすかどう研修するかがとても大事なので、ぜひ来年度からは1回目が終わったら時間がある時に職員研修されてはどうか。

(事務局) まず担任が見て、学校の中でも共有して意見交換をする機会は必ずあります。研修についても、活かし方ですとか帳票の見方も重要になってきますので、業者の方が学校を訪問して説明しますという体制はとれています。必要に応じて研修等を組むという段階です。なかなか大きいものはできないというのが現状です。

(教育長) 校長会等でも様子を聞いてみたいと思います。特に学級等でのいじめのサインについては個人ごとにすぐさまチェックをして面接なり対応なりをしてください、と強くお願いをしてあります。研修会のことについても校長会でも検討等してみたいと思います。

他にご質問等がありましたらお願いします。(なし)

○奨学資金審査委員会の委員について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

— 小椋委員が適任の意見があり小椋委員に決まる —

○鳥取県市町村教育長会研究協議会の理事について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

— 教育長職務代理者である小谷委員に決まる —

○入学式・卒業式の出席者について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。(なし)
その他、皆様の方から何かありませんか。

(委 員) 1月1日の震災の件があつて、教育委員会で私はずっと防災ということを書いてきた。今回のことを教訓にした場合に私たちは何をしなければならないのかという提案の中で、登下校中の避難経路について PTA と学校と地域で、ある程度の指針だけは話し合っていたきたいと思う。教訓とし、起こることを想定して何ができるかを具体的に考えていかなければならない。

(教育長) 登下校中の安全、緊急時の避難についてはガイドラインを保護者の方と共通理解させてもらっていますが、地震・津波について改めて確認するところも出てきたと思います。また校長会等で話をさせていただきますし、保護者の方、PTA 会が共通理解できる場を活用しながらやっていければと思いました。

(教育長) その他、何かありますか。(なし)

(教育長) 最後に、3月臨時教育委員会と3月定例教育委員会の日程についてです。
3月臨時教育委員会は3月8日(金)午前中の中学校卒業式終了後より、
3月定例教育委員会は3月21日(木)13時より開催します。

以上で、2月の定例教育委員会を終わります。

(14:47閉会)